

三枝光博選手 **CMSC** 岐阜 卓、全日本ダートトラ4・5戦 AⅡ クラスを連覇。3連勝で今季4勝目!

'96全日本ダートトラ選手権第4戦「'96北海道ダートトライアルスペシャルinスナガワ」が、6月22・23日北海道砂川市の「オートスポーツランドスナガワ」で開催されました。

前半戦締めくくりのこの大会、参加台数は昨年を上回る145台。この激戦の中、AⅡクラスではCMSC岐阜卓の三枝光博選手がミラージュ(C73A)で勝利しました。

そして続く第5戦「大誠テクノCUPトライアル・ド・ニッポン」は7月6・7日福島県二本松市「エスエスパークサーキット」にて開催。後半戦最初のこの戦いで三枝選手は第1ヒート、第2ヒートともに、ただ一人1分43秒台を記録する圧倒的な強さを発揮。昨年のシリーズチャンピオンを抑えて第3戦からの3連勝で、今季4勝目を挙げました。

この大会で3ポイント差でポイントトップに立った三枝選手。シリーズチャンピオンに向けての後半戦の走りが大いに注目されます。



今季4勝目と好調の三枝選手。

AⅡクラスでは、篠田大作選手 **CMSC** 岐阜 卓が、全日本ダートトラ5・6戦連勝して波に乗る。



CMSC岐阜 篠田大作 全日本ダートトラ第5・6戦優勝記

95年度、AⅢで走ってきた私は、中部地区チャンピオンを取ったものの全日本戦ではシリーズ8位と、優勝という二文字には手が届きませんでした。そして今年、クラスをAⅡに変更。全日本オンリーで自分自身に厳しくし、この激戦区で一旗掲げるべくミラージュ(CJ4A)に乗ってスタートしました。

第1戦から4戦は1本目は上位に食い込むものの、2本目で自分自身のプレッシャーに負け、成績が出せませんでした。そして今季5戦目にして集中力の持っていく方、車のメンテナンスを最重要視。徹

底的な軽量化と足回りのバランス、練習の甲斐あって、優勝につながりました。続く第6戦も第2ヒートで逆転し、連勝できました。良きチーム員のアドバイス、サービス等皆の力があって全ての条件が揃った時に初めて、全日本優勝の道が開けるんだなと痛感した勝利でした。この気持ちを忘れずに今後も徹底的に全日本を楽しみたいです。



連勝してのシャンパン・シャワー。篠田選手。

CMSC島根 古藤浩美

コトーの連続コーナー③

最強のしるし

ランエボの魅力はやはり強靱なボディとシャープなリヤサスペンション。

トレンディな若者に大人気、橋本ハイブリッドシステム。

これはさん新だ!!

あーありがたやー! 大島居型リヤスポ

後方カメラの便利さ、この車には必須!

三菱車開発の良株、採用のお電話をお待ちしております

CALL ME 0852-27-0000

CMSC島根 8月4日

CMSC島根チャレンジカップダートトライアル

今回のCMSC島根ダートラは何かいつもと違って
いました。初めてのコース(広島県テクニクス
ステージ・タカタ)、台数は日本海(山陰)シ
リーズ前代未聞の99台(昨年34台)、オフ
シャル車は前日到着直後スタック、光電管
は3基用意して全部トラブルの嵐、地形や
林の影響で無線はほとんど通じない、放
送設備の不調でアナウンスは全く聞き取
れない、快晴なのに雨がバサバサよく降
る、コントロールタワーからは走行車が
95%見えない、転倒やクラッシュやリ
タイヤが多発、まるで悪魔が憑いたか
のような「試練の大会」となっていまし
ました。しかし、このイベントを最後
にはキッチリまとめあげた事で、オフ
シャル一同固い結束と、かつてない達
成感を得ることができました。(それにし
ても疲れた〜)

競技の方はAIIクラスはCA4Aミラー
ジュのワンツーフイニッシュをはじめ
10位内6台がミラージュ。AIIIは6
位迄全車ランサー。CD四駆クラスでも
1・2・4位がギャランと、絵に描いたよ
うな三菱車上位独占でした。

ガッツで「試練の大会」克服



ところで隣のCMSC広島の皆さん、来年は前夜
に合コン(?)しましょう。でも「奉仕作業」をお願いす
るかも……。 (CMSC島根 古藤浩美)



CMSC島根 6月30日

CMSC島根チャレンジカップジムカーナ

梅雨のド真ん中、早朝までの風雨が嘘のように、
会場の備北ハイランドパークは開会式にはギンギン
のドライになり、またも「CMSC島根・晴天連続記録」
を更新しました。参加台数も日本海(山陰)シ
リーズ本年最多の86台。全日本ランキング選手も参
戦しての「メイクドラマ・ジムカーナ」となりました。

公認4クラス中、初優勝が3人。各クラスで三菱車
対他社勢の激突が展開されました。おまけイベント
「阪神大震災チャリティーパイロン1発勝負トライ
アル」も参加料500円ながらも35台もの出走で大に
盛り上がりました。マンガ、記事満載のエントリー
リストも大好評、1日ノンストップでしゃべりまくる
絶叫アナウンサーも大受け。噂を聞いて参戦いただ
いた他地区の選手の方にも大いに喜んでいただき
ました。

それにしてもジムカーナの場合、5年前には三菱

「メイクドラマ・ジムカーナ」に86台参加!



車でエントリーすればミニカでもスタリオンでもラ
リーアート賞が手に出来ましたが、近年ラリーア
ート賞自体が超激戦区になったのは感無量です。我々

プロもグレートな試走タイムを出さねばと練習に
励む今日この頃です。 (CMSC島根 古藤浩美)

CMSC岩手 6月23日

ダイヤモンドトライアル

岩手県雫石町にある岩手高原モータースポーツ
ランドに於いて、岩手三菱ダイヤモンドトライアル
を開催しました。あいにく早朝から濃霧、雨とい
う最悪のコンディションでしたが、遠くは青森、
福島からの選手も交えての大会となりました。

中でも特筆すべき選手はCMSC青森の館山さん
でした。病み上がりの体ながら筆舌に尽くしが
たいパワフルな走り、脚光を浴びていました。途
中、横転というお約束の(?)アクシデントもあ
りましたが、どの選手も上位入賞という目標
に向かい、龍虎相打つ激しいバトルが繰り
広げられました。

今回私はオフィシャルとして初めて参加し
ましたが、想像以上の迫力に興奮し続けまし
た。改めてラ

雨中の龍虎戦は迫力満点

ンサーエボリューションというマシンが怪物である事
を実感しました。出走された選手、スタッフの方々、ご
苦勞様でした。 (CMSC岩手 小室拓也)

